

2016年度 いよいよ公開「教材・指導法データベース」

筑波大学附属特別支援学校5校では、それぞれの障害種別の専門性の発信と、それらを融合発展させ、国内外に向けて優れた教育実践を広く発信することを目的に、「教材・指導法データベース事業」を進めてまいりました。

ICT等を活用した新たな教材・指導法の開発とデータベース化、柔軟で多様かつ直感的な検索機能による情報検索の簡易化を目指して、web上で公開する計画です。

附属特別支援学校5校からは、300を超える教材及び指導法が集約され、本校（附属大塚特別支援学校）からは、60の教材及び指導法を情報提供する予定です。

ご期待ください。

【校内に設置された「教材・指導法データベース」コーナー】

